

# 株式会社 中田製作所

## 1個からでも受注

創業以来アルミ加工に特化した製造を行っている中田製作所。大量生産は受けず、1個から多くても30個までという小ロットの仕事を請け負っている。それだけ少ないロットを長年にわたって特化している企業は、国内ではめずらしい。

同じ製品の受注は20%程度という現場にあつて、毎回違う製品を作るため、その都度ノウハウの蓄積ができていくのが強みだ。「開発力、技術力、納期対応力、検査能力すべてに自信がある」――、中田寛社長の言葉にも重みがある。

納品先の内訳は、液晶3割、半導体3割、産業用ロボット2割、最近では医療機器やバイオの分野にも進出している。最先端分野の研究施設に使われる製品も多く、常に開発と技術の研鑽が求められている。

## アルミに特化 ひずみまで見抜く

アルミに特化することで、精度の追求ができるのも同社の強みだ。「守る納期と作った製品が、次の営業を約束する」をモットーに、常に100分の2のピッチを目指している。大手企業の寸法公差の図面であっても、同社の標準はプラスマイナス0.02の精度で狙う。これは、創業以来ずっと守ってきた伝統であり、今後も当然守っていく。ニーズに応じてさらに精度を上げることが可能だ。

QCD（クオリティ、コスト、デリバリー）にこだわりはするものの、決して合理主義ではない。素材を吟味し、アルミのひずみまで見抜いた上で製品化していく。「仕事に魂を込める、それがものづくりだ」と言い切る。

## 大きくはなくとも 強い会社に

同社では数年前に現社長の中田寛氏に経営のバトンが渡ってから、従来のアルミ加工に加えて、超微細加工にも着手。その経緯はアルミ専門企業ゆえに、より高い精度を追求した依頼が増えてきたことにある。

50μmの穴あけからスタートし、周囲からは無理だと言われながらも、自社の核を作りたいとの思いで研究を重ねた。次々と課題をクリアしていき、現在では5μmの穴あけに成功。業界では他社の追随を許さないオンライン技術を誇っている。

最近ではチタンやセラミック、樹脂、

金、銀、銅、白金等への超微細加工の依頼も増えてきた。

微細壁切削加工や、幅100μm、深さ300μmの微細溝加工、面粗度Ra0.02/0.04の鏡面加工等、他社では真似しにくい技術も自慢の一つだ。

ものづくりは根気がいる仕事。若手社員に対しては、叱るより伸ばす方針で接している。結果、社内には活気があふれ、団結力も生まれてきた。「大きくはなくとも、強い会社を作りたい」と技術、知識、精神力が揃った技術者集団を目指す。

### 主な事業内容

アルミ精密部品  
の超精密切削  
加工・極微小径  
加工等、微細溝  
加工、三次元測  
定器、表面粗さ  
測定器の検査  
データ作成業務  
等



中田 寛さん  
代表取締役

## 5μmの穴あけは 業界最先端



株式会社 中田製作所

Company Profile

住所 / 〒581-0851  
大阪府八尾市上尾町5-1-15  
創業 / 昭和52年1月  
設立 / 昭和57年3月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 25名 (平成21年1月現在)  
TEL / 072-996-8621  
FAX / 072-922-8291

ISO 9001  
ISO 14001



<http://www.nakata-ss.co.jp/>